



相原事務局長の ナチュラル Note の一と

vol.
6

「伝え方」「伝わり方」にも色々ありまして

1年半をかけた「総対話活動」

その名の通り、各地で対話を積み重ねた。参加者との記憶に残るやり取りも一度や二度ではない。全日程を終了することができた今、46の全構成組織・47の全地方連合会、2つの友好参加組織の参加と協力に心より感謝申し上げたい。

そして今回は、総対話活動を経て、改めて感じる「伝え方」「伝わり方」の色々を私の何気ない日常の一言から切り取りお届けしたい。

価値ある一方通行

もう10年ほどお世話になっている自宅近くの「理髪店」がある。赤、白、青のサインポールがぐるぐる回る床屋さんだ。昭和感満載の私のお気に入りの場所。

その理由は、一つ目に「技術」。顔馴染みだからこそ安心できる、その「仕上がりに」は脱帽だ。二つ目が、私の肩および肩甲骨周辺がその時を待っている「マッサージ」。

きもできず、目をつむり聞く一方の私。会話は言い難いが、世の中の変化が、脇の裏にぼんやりと輪郭を表す。デジタルデータの価値に注目が集まる現代にあっても、「肌感覚」の話には聞くべきものがある。たとえアナログでも敏感に変化を捉えた話は真実を映す。

届ける声、刻む一文字

自分の思いを文字で伝えきえることは、容易ではない。丁寧な説明も度を越えれば回りくどくなる。逆に、ぶっきらぼうでは誤解を与えかねない。思いを伝える表現が手繰り寄せられるか、まるで宝物探しだ。毎度、情報を整理する機会を頂いた、ありがたいと自らに言い聞かせ筆を走らせる。それでも、頭の中の散らかり具合を見事に棚に上げ、ここまで書いて伝わらないなら、早々と読み手に責任を転嫁しだす自分に気づく。

さて、労働組合の「業界」で伝わる都市伝説だろうか。副委員長の話は、会場で聞いた

ていても「確かにそうだ」「納得できるなあ」と感じ入る反面、議事録を起こすとさっぱり「刺さって」こない。一方、書記長の話は、会場で聞いていても面白くも何ともないが、不思議とその話はそのまま議事録になる。もちろん、会場で仲間を唸らせ、そのまま議事録にもなれば言うことはない。だが、そうならなくとも、懸命に伝える姿、心の奥底を刻む姿こそが尊い。何故なら、その声と一字一文字が、次の世代を育むのだから。因みに、先ほどの都市伝説。世の副委員長や書記長を敵に回すつもりはありません。失礼の段、どうぞお許しを。

「沁み込む」フィードバック

職場の仲間に語りかける。交渉相手と向き合う。街に出ては道行く人に声を枯らして訴えかける。電話の向こうの相談者の困難に静かに寄り添い、政策決定者には、私たちの求める社会の重要性を説いてまわる。対象も状況もそれぞれだが、どれも私たち労働組合役員の姿だ。そして、その必死さ

カット、洗髪が終わわり、仕上げに至る僅かな間に組み込まれた至福の時間帯。三つ目が、マスターの話。定番は、長年の経験を振り所とする本日のお天気とお客様の出足に関する推論。次に、商店街のお祭りや美味しい店情報で「ジモティ」の面目躍如。時に、「しばらくお休みします」と貼り出された近くの商店のインサイダーがかった情報にまで及び。そして、駅前整備事業と地元の反対運動に関する情勢分析に至れば、通常、話はワンセット終了となる。

ただ先回は、「最近、平日の閉店間近にお出で頂くお客様が増えましたね」「早めに仕事終わってんでしょね。土日はプライベートに。皆さん、時間の使い方が上手いや。働き方改革ですかね」とマスター。「それにね、平日の昼間にもひよつこりと。そうね、30代位かな。こんなとこ、そんなお客さんもちらほらね」「会社はたまに顔を出せばいいんですってね。自分ちで仕事する人も増えてんですね」

頬を上下するカミソリがリズムミカルに、そして、的確に私のひげを捉える。うなず

に比例して、相手の受け止め方も気になるところだ。

私自身、いわゆる「講演」スタイルでお話する機会も少なくない。もちろん、会場の皆さんの反応はどうか、やはり気になる。ある大学での講演を終えた直後の教室。「今日の相原さんのお話、学生はこのように評価しています」と担当の教授が、タブレットにくっきり浮かぶ円グラフを見せてくれた。評価の具合はこの際、伏せておくこととして、時代を感じる一瞬であり、確かに便利だ。

一方、先日、航空連合の仲間の前でお話する機会を頂戴した。全国から集まった多くの皆さんの心にとまるものとなれば本望だが、なんとか時間一杯話しきり会場を後にした。そして数日後。「皆からはこんな反応がありましたよ」と、航空連合の役員から、一泊置いて届けられた会場の温度感。話す人あり、聞く人あり、そして、それを届ける人あり。私に沁み込んだのは、その時間差だけではなさそうだった。

*全構成組織との総対話活動の写真を掲載(地方連合会の写真は次号表紙に掲載)

